

2026年度 神奈川県社会人バレーボール連盟方針

神奈川県社会人バレーボール連盟の規約を遵守し、優先順位を見極め、議論を深め、明るく活力に満ちた組織運営をおこなう。

国内の6人制バレーボールリーグの再編が進む中、昨年に厚木に発足した6人制の男子加盟チームが新たに発足するリーグ戦への出場が決まり県央地区のバレーボール活性化に大きく寄与することを期待するものです。

今年度も新規登録チームの情報収集と加盟勧誘と企業の福利厚生もグループから個人へ見直しが加速される中、永年継続して登録されているチームへのサポートと休眠チームへの働きかけにより、チーム数の維持を図るとともに競技力向上を目指すチームへの支援と、連盟運営の更なる効率化を図る。

役員・チームが情報共有し、責任感を一人一人が持ってバレーボール競技発展のため全力を傾注し邁進する。

1. バレーボール関係諸団体との意思疎通を図り、加盟登録チームに対する支援・協力の更なる充実と強化を進める。
2. 本連盟を支える人材を育成・発掘し、専門委員会へ登用して次世代に向けた組織作りを加速する。（年度途中での登用も可とする。）
3. 支出削減と財源確保に努め、健全な財務体質の組織をつくる。
4. コンプライアンス違反について、常に啓蒙し、その防止に努める。
（暴力行為、いじめ、パワーハラスメント、セクシャルハラスメント、差別など）
5. 上部組織の感染症対策を注視し、大会運営へ反映し参加チームに安心・安全を提供する体制を維持する。